

2025 年 3 月のブルーベリー農園その 1

3 月に入って雨の日が続いたので
東広島市豊栄町のブルーベリー農
園に安芸区の自宅から通うことが

できない日がつづいた。間をおいて農園に 3 月 6 日に行って農園のブル
ーベリーや地べたの野草、花木などを見て回った。その変化を確認しなが
ら初春の空気を感じながら農作業を再開した。

2 月 25 日（火） 八重咲のツバキの蕾は



別の場所では 1 本だけ蕾がのぞく

3 月 6 日（木） には開花。木全体ではこの花ひとつ
だけ春を誇示



野の花も、もこもこと 5mm ほどの白い花がさきだした（名前知らず）

3 月 6 日（木） ブルーベリー畑でいつも咲いてくれる
スイセンの場所を見に行くと葉がたくさん地べた
から顔を出している



里山の杉林とブルーベリー園の間の空間に昨秋アジ

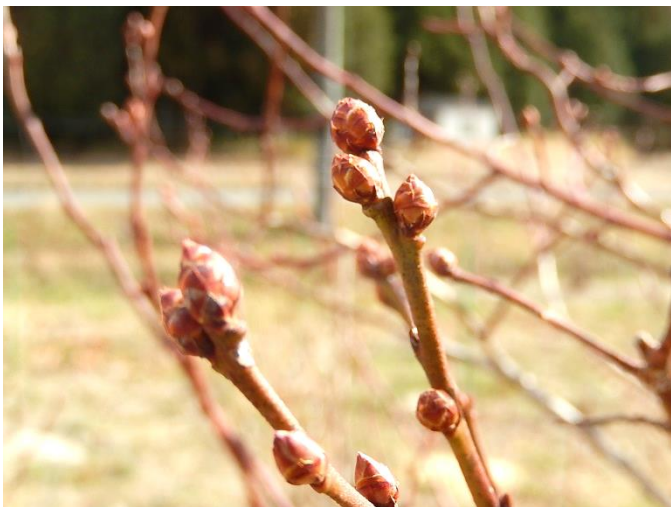
サイを植えた場所の巡回で



植えたアジサイは小さいが葉芽が確実に出てきた。初夏どこまで伸びるか？



ブルーベリーの木の中には、ひときわぷくっと膨らんだブルーベリーの花芽もある



ウメの蕾はまだ開かない

《2025年3月8日の「新・ヒロシマの心を世界に」のブログに掲載したものに写真を加えて編集しなおしています》



3月のこれからの農作業は

① 里山の灌木の伐採（写真は2月28日に切った場所）



② 今は3段あるブルーベリー畑の2段目の剪定作業中で8列中3列がすんでだところ。長雨でしばらく中断していた（写真は3月1日）



2025年3月8日
社会福祉法人安芸の郷
理事長 遊川和良